

XR-36CT

カットラベル

取扱説明書

**カットラベルを作ることができる
製品**

- KL-LE900

**カットラベルを作ることができる
ラベル印刷用ソフト（アプリ）**

- スマートフォン用ラベル印刷ソフト
「LABEL DESIGN MAKER 2」

印刷枚数

- XR-36CTWE1：約 140 枚
- XR-36CTBE1：約 100 枚
- XR-36CTBK1：約 100 枚

★上記の「製品」および「ラベル印刷用ソフト（アプリ）」以外では、カットラベルを作ることができません。

使用上のご注意

- QR コードを印刷した場合は、正確に読み取れることを確認してください。
- XR-36CTWE1 のラベルは、ゆっくりはがしてください。勢いよくはがすとラベルが切れることがあります。また、薄い紙や透明なものに貼り付けて裏から光を当てると、下地が透けて見える場合があります。
- XR-36CTBE1 と XR-36CTBK1 は、素材の性質上、細かい文字がつぶれたり、かすれたりする場合があります。また、印刷した部分をこすると、薄くなったり、消えたりする場合があります。

保管するときの注意

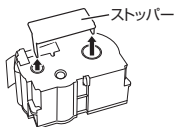
- 高温、湿気、日光は避けて保管してください。
- 「ストッパー」を装着し、ビニール袋、箱に入れて保管してください。

カットラベルを取り付ける

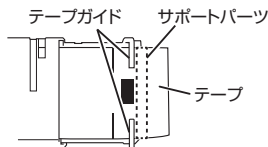
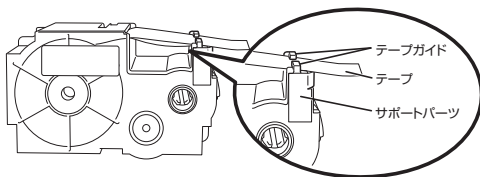
カットラベルの取り付け方について説明します。

取り付ける前の準備

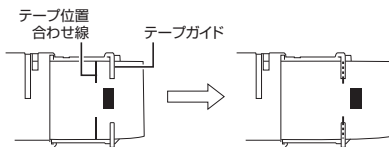
1. ストッパーを取り外します。



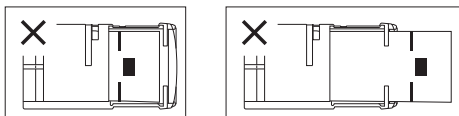
2. テープ先端のセロハンテープを完全にはがします。
3. テープがテープガイドの下側を通り、サポートパーツの上側にあることを確認してください。



4. テープに印刷されている「テープ位置合わせ線」を、テープガイドに合わせます。



「テープ位置合わせ線」を正しい位置に合わせないと、テープ詰まりを起こし、テープが無駄になる場合があります。

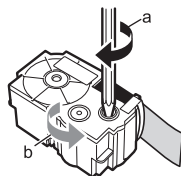


5. インクリボンがたるんでいたら、たるみを取ります。

aのように、右下の軸をえんぴつなどで矢印方向に回します。

bの方向に左下の軸が回り始めるまで右上の軸をまわしてください。

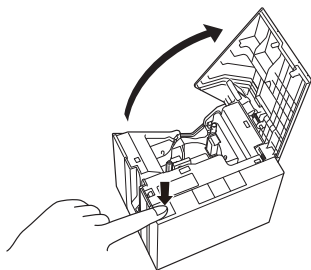
このとき、テープは一緒に動きません。



カッタベルを取り付ける

1. 電源キーⓂを押して、電源を切ります。

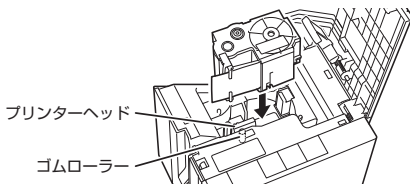
2. テープカートリッジ収納部オープンボタンを押して、カバーを開けます。

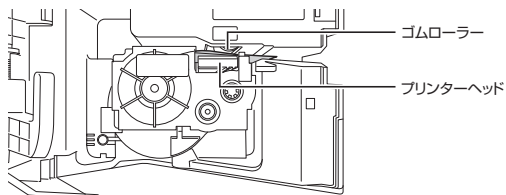


3. KL-LE900 にカッタベルをセットします。

- インクリボンが引っかからないように注意しながら、テープとインクリボンがプリンターヘッドとゴムローラーの間を通るように取り付けます（下図）。
- 以下の点にご注意ください。
 - テープをテープガイドから外さない
 - テープをゴムローラーに引っ掛けない

重要  • 正しくセットしないと、リボン切れの原因となります。





- テープが正しくセットされていないと、テープに関するエラーメッセージが表示されて印刷できない場合があります。その場合は、もう一度テープを正しく入れ直してください。

4. カバーを閉じます。

- カバーは、カチッと音がするまでしっかりと閉めてください。

5. 電源キー $\text{\textcircled{P}}$ を押して、電源を入れます。

- KL-LE900 にセットした後は、テープの空送りとカットはしないでください。「テープの位置合わせ線」が正しい位置からずれて、テープが無駄になる場合があります。

文字などが印刷される位置を調整する

必要に応じて、印刷される文字などの上下や左右の位置を微調整できます。

1. KL-LE900 にカットラベルを正しくセットします。
2. KL-LE900 とスマートフォンを接続します。
3. スマートフォン用ラベル印刷ソフトの「LABEL DESIGN MAKER 2」を起動し、「設定」タブをタップします。

設定	
プリンターについて	
モデル名	KL-LE900 >
テープの種類	ネームランドテープ >
プリント設定	>
カットラベルの印刷位置の調整	>

4. 「カットラベルの印刷位置の調整」をタップします。

<

カットラベルの印刷位置の調整

STEP 1

プリンターと接続し、カットラベル用のテープをセットして実施してください。

テスト印刷実行

STEP 2

テスト印刷の結果をもとに、調整を行ってください。

調整方法の詳細

調整 [A]

0

-

+

調整 [B]

0

-

+

数値リセット

STEP 3

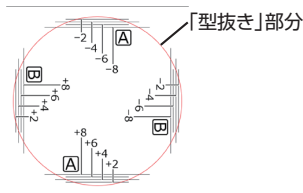
調整後、カットラベル印刷に進んでください。

戻る

5. 「テスト印刷実行」をタップします。

6. テスト印刷したラベルを確認します。

●「型抜き」部分が上下左右で均等な場合は、調整の必要はありません。



●「型抜き」部分が上下や左右に偏っている場合は、調整 A および調整 B の値を「+」または「-」をタップして設定します。

STEP 2

テスト印刷の結果をもとに、調整を行ってください。

調整方法の詳細

調整 A	0	-	+
調整 B	0	-	+

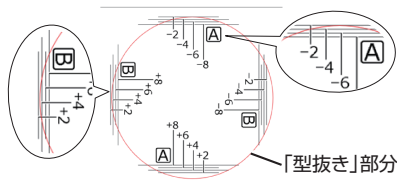
数値リセット

例：「型抜き」部分の A が「-2」の線に接しているとき

→調整 A を「-2」に設定する

「型抜き」部分の B が「+2」と「+4」の線の間にあるとき

→調整 B を「+3」に設定する



- ここで設定した調整値は、テスト印刷には反映されません。
- 上下または左右の偏りが「+8」や「-8」を超えている場合は、「修理に関するお問合せ窓口」(KL-LE900 のクイックスタートガイドに記載)に相談してください。

7. 「戻る」をタップして、印刷位置の調整を終了します。

8. カットラベルを印刷して、文字などが印刷されている位置を確認してください。



カシオ計算機株式会社

〒151-8543 東京都渋谷区本町 1-6-2